

(1)

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
和歌山県第2区

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

(この公報は、候補者からの原稿そのままを写真製版して印刷したもので、掲載の順序は、くじにより定めたものです。)

維新だからこそできる改革
和歌山の再生は中央依存ではなく、
自立に必要な規制の撤廃から!

「日本創生会議」のレポートによると、和歌山2区の5市4町の自治体のうち、なんと8つに消滅可能性があるとのこと。自民党政ではもはや限界です。地方が生き残るために公共事業や補助金に頼るのではなく、創意工夫をこらして自立のために全力を尽くす必要があります。しかし、例えば補助金で建てた学校は、廃校になってしまっても自由に使えません。既得権と結びつく様々な規制を撤廃し、民間の力を引き出して新規参入が可能になれば、若者の働く場が増えます! 維新の党だからできる抜本改革です。

比例区は

維新の党

規制改革で和歌山を元気に!

国民軽視の政治でいいのか!

橋下市長の改革の力は 『身を切る改革』から

大阪市の橋下市長は、超赤字体質が続いていた大阪をわずか3年で黒字にしました。

一方、未来を担う子供たちへの税金の配分を大幅に増やしています。

その力の根源は身を切る改革を断行したこと。市長給与の42%カット、退職金の81%カット、大阪府議会の定数2割削減、報酬3割カットを実施したこと。税金の使い方を抜本的に変える説得力が生まれました。この改革を国レベルでも実現します。

プロフィール

1963年(昭和38年)6月12日生まれ。

●学歴:早稲田大学(教育学)

埼玉大学大学院修士課程

(開発経済学)

名古屋大学大学院博士後期課程

(平和研究)

大学院は仕事をしながら通いました。

●職歴:早稲田大学卒業後、キヤノン株式会社で輸出事業を担当。その後、国連、日本政府、NGOの一員として、カンボジア、ボスニアなど紛争地域での平和構築活動を行なう。また、大学教員、衆議院議員政策秘書を務める。2009年初当選、2012年2回目当選。

●著書:「心にかける橋」(学陽書房)

「新しい平和構築論」

(明石書店。共著)



阪口直人
(51歳)



日本共産党
富岡清彦
(51歳)

安倍政権の暴走ストップ! 政治を変えましょう

比例代表は
「日本共産党」とお書きください

雇用 人間らしく働けるルール

労働者派遣法の改悪を許さず、正規雇用を増やし、中小企業支援と一緒に最低賃金を引き上げ。ブラック企業をなくします。

社会保障 切り捨てから充実へ転換を

年金の連続削減はストップ、低すぎる年金を底上げします。国保税、介護保険料・利用料の軽減をはかります。

原発 再稼働ストップ 原発ゼロへ

原発事故の収束も原因究明もできておらず、再稼働は論外です。ただちに「原発ゼロ」を決断し、再生可能エネルギーの開発をすすめます。

「政治とカネ」の腐敗をただす

企業・団体献金の禁止、政党助成金の廃止を

消費税 10% 延期でなくキッパリ中止

財源は「別の道」で

今の景気悪化は増税不況。消費税10%は「先送り」ではなくキッパリ中止させましょう。財源は大企業や大金持ちに応分の負担を求める税制改革でつくり、大企業の内部留保の一部を活用し、賃金をあげ国民の所得を増やすことで税収増をはかります。

集団的自衛権 「戦争する国づくり」ノーハイ

憲法9条生かした平和外交を

「集団的自衛権の行使」は海外で戦争する国づくりです。撤回させましょう。北東アジアで紛争を話し合いで解決する平和の枠組みを提案します。

私は橋本市議を23年つとめ、みなさんと力をあわせて、国保税の引き下げやコミュニティバスなど、くらしの願い実現にとりこんできました。「消費税8%で何もかも値上げ、くらしていけない」—この声がいっぱいです。このうえ消費税を増税すれば、くらしも景気もさらに悪化します。「くらし第一」で経済をたてなおす仕事に全力でとりくみます。政治を変えるあなたの1票をお寄せください。

略歴 ●1949年橋本市生まれ。65歳。
●橋本市議23年。党県委員。

最近の活動

消防団の充実強化法の制定

座長として「地域防災力の充実強化を促進する法律」の法案作成と成立に尽力!

超党派 再犯防止議連を設立し 政府に提言

犯罪件数の6割が再犯。再犯防止は国民の安心・安全のため喫緊の課題

地方活性化議連で政府に提言

地方の疲弊は限界。地方の繁栄なくして日本の繁栄なし!

略歴
昭和27年4月11日、和歌山県海南市に生まれる
早稲田大学政経学部政治学科卒業
同時に衆議院議員坊秀男(元大蔵大臣)秘書となる
和歌山県議会議員に初当選 以来3期11年を務める
海南市議に初当選 以来2期8年を務める
衆議院議員(和歌山第二区)初当選 以来当選5回
国土交通大臣政務官
財務副大臣
衆議院法務委員長
www.ishida-masatoshi.net

いし だ まさ とし 石田真敏の重点課題

地方創生

「人口減少のは是正」「東京一極集中のは是正」「地域の持続性の実現」

- 出生数を増やす少子化対策とともに地域の人口流出対策を講じます。
- 国関係機関や民間企業の地方移転、Uターンなどへの支援を強力に進め、東京一極集中を是正します。
- 既存産業の再活性化、中小企業育成、新産業創出などによる地域の雇用を確保します。

景気対策

アベノミクス効果を全国に波及させます

- 農林水産業・地場産業・建設業・小売商業などの復活を下支えします。
- グローバル化やIT技術の活用で新たな産業を生みだし、若者の雇用創出に努めます。
- 防災対策の強化は、重要な景気対策になります。

防災対策・ インフラ整備

南海地震などの確率が高くなっています。地球温暖化で今までにない集中豪雨も多発しています

- 被害を最小限にするため、あらゆる対策を講じます。
- 国土強靭化基本法により、事前防災対策を積極的に講じます。
- 道路・情報通信など地域を支える基盤整備を進めます。

いま政治の最重要課題は、
○地域の活力を取り戻す 地方創生
○アベノミクス効果を全国に波及させる 景気対策
○地震・津波、豪雨などに備える 防災対策、です。
衆議院議員5期、ならびに県議、市長としての経験と併せて、ご期待に添えるよう懸命に頑張って参ります。



自民党公認
公明党推薦
石田真敏
(51歳)

有田市が和歌山2区に!!

(うらもぐらんください)

衆議院議員総選挙



投票日

12月14日(日)

有権者のみなさまへ

- 投票所は午前7時から午後8時まで開いています。(一部の投票所を除く。)
- 投票日に投票に行けない見込みの方は、期日前投票または不在者投票を利用しましょう。
- 期日前投票または不在者投票は午前8時30分から午後8時までできます。(一部の投票所を除く。)

くわしくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

和歌山県選挙管理委員会

※選挙公報の点字版、音声版及び拡大文字版（音声コード付）については、市町村の選挙管理委員会に備えつけております。

※衆議院議員総選挙に関する情報は、県選挙管理委員会HPをご覧ください。→

和歌山県選挙管理委員会

検索